

OUTDOOR

VOL.16

あそびーくる

クルマでアウトドア

こだわりの

私的キャンプSTYLE

タフでハードな気になるモデル。
SUV & TRUCKS

「動く家」。使い方はあなた次第。
トレーラーズ・ハイ

サーファーズチョイス、海の相棒。
The Best Surf Vehicles

女子も注目、ネオクラフェイス♥
丸目でGO!

アウトドアを満喫するならやっぱりキャンプがベスト。
そんな時頼りになるのは「泊まれるクルマ」。
テントを張る手間のない、車上泊&車中泊スタイルは
ここ最近のカーキャンプシーンのトレンドだ。
でも、そんなクルマで出掛けたことがない、って人も多いはず。
ここではそんな人たちのために、注目すべき新たなカーシェアの形態をご紹介します！
手ぶらでキャンプに出かけられる「STORYCA(ストリカ)」なら、
流行りの車上泊スタイルをレンタルキャンパーとして楽しめる。
そうと決まれば、「泊まれるクルマ」で Let's Go!
キャンプを存分に楽しもう！

車両 / 2021 年型エクストレイル
協力 / STORYCA(ストリカ) www.alpine.co.jp/emotion/storyca
Instagram@alpine_storyca
文 / 小林秀雄 写真 / 佐藤亮太
ロケ地協力 / 大岳鍾乳洞キャンプ場 042-596-4201 ootakecave.com
モデル / 春菜めぐみ、中島翔綺

ソロでも、ファミリーでも、
キャンプに行くなら

泊まれる クルマ

思い立ったら手ぶらでキャンプ！
カーシェアでアウトドアを満喫しよう

STORYCA



ルーフトップテントを搭載した、いかにもアウトドアなエクストレイルで、念願のキャンプデビュー！ 必要な道具が最初から揃っているクルマを借りて、すぐキャンプに出かけられる安心感と手軽さは、一度味わうと病みつきになりそうだ。



東京の秘境「大岳鍾乳洞」を探検!

都心から約90分という距離感ながら、大自然を満喫することができる大岳鍾乳洞&大岳キャンプ場。文字通り鍾乳洞とキャンプ場が併設されていて、アクティビティとキャンプを楽しむことができる。大岳鍾乳洞は1周約300mの行程を、20〜30分ほどで巡ることが可能。狭く入り組んだところもあって、探検気分を味わえる。都内近郊にある体験型アクティビティの穴場スポットだ。



都心から1時間半で行ける穴場スポット!

大岳鍾乳洞 東京都あきる野市養沢 1587
042-596-4201 ootakecave.com

**便利なカーシェアで
キャンプ初心者への不安解消**

「キャンプに興味はあるけど道具を買い揃えるのが大変」、「せっかくキャンプ道具を買っても使いこなせるか不安」と、キャンプデビューに二の足を踏んでいる人はいないだろうか？
そんな人におすすめしたい、まったく新しいカーシェアリングサービスが「STORYCA (ストリカ)」だ。ごく大ざっぱに表現すれば、キャンプに必要な道具がすべて揃ったクルマを一時的にレンタルできるサービス。今回はそのSTORYCAを実際に体験してみたので、順を追って内容を詳しく



X-TRAIL

おしゃれなクルマで快適ドライブ!



STORYCAをプロデュースしているのは、カーナビや車載音響システムのメーカーとして知られる「ALPINE (アルパイン)」。STORYCAで提供されるエクストレイルやデリカD:5は、外観に適度なアウトドア的ドレスアップが施され、ドライブに便利な大画面ナビや、道中の気分を盛り上げる高音質なALPINE製スピーカーシステムも完備。キャンプに向かうドライブも楽しみのひとつだ。

紹介していこう。

まず、STORYCAではキャンプに出かけるストーリー(1人数や関係性に応じて、「デュオキャンプ」、「ファミリーキャンプ」、「グループキャンプ」)を設定。そのうちファミリーとグループ向けには三菱デリカD:5が用意され、家族や友達とわいわいしながら設営できるノルディスクのテントが付属されている。

今回体験したのは、カップルでの利用を想定した「デュオキャンプ」。用意される車は日産エクストレイルだ。こちらはクルマにルーフトップテントが装備されており、なかなか経験でき

ない流行りの車上泊にチャレンジできるのが最大の特徴だ。

クルマを借りられるステーションは横浜、大阪、名古屋の3か所があり、STORYCAのウェブサイトから予約が可能。クルマを借りる際にはスマホのアプリがキー代わりとなり、Bluetoothでドアを解錠できる。実際のクルマのキーは車内に入っているので即出発という段取りだ。

BBQで使う食材や薪は道中および現地でも調達できるため、今回はまさに手ぶらで横浜ステーションへゴー!今回は都心から1時間ちょっとで出かける、東京都あきる野市のキャンプ場&鍾乳洞へと向かった。



ファミリーでも、ソロでも、キャンプに行くなら
泊まれる
クルマ

STORYCAで体験する手ぶら感覚のキャンプを満喫。焚き火台やタープ、ポータブル電源などのアイテムがラゲッジルームに満載されていて、「あれいる?これいる?」と事前の準備に追われることもなく、サクッとキャンプを始められる。

まるっと一式装備が揃った「STORYCA」で 人気のルーフトップテントを初体験!

高品質な道具も使い放題
設営だってストレスフリー

キャンプ場に到着すると、まずすべきことがタープ等の設営だ。STORYCAでは有名メーカーの高品質なギアが整理整頓された状態で搭載されているので、付属のマニュアルに従って準備するだけでOKだ。

例えばノルディスクのタープ「カリリダイヤモンド10」の立て方も、スノーピークの焚き火台「焚き火台Mスターターセット」を使った焚き火の起こし方もフォロワー。良いアイテムだけに買い揃えようとすると、なかなかの出費になる道具ばかりだが、STORYCAなら利用料の支払いだけで使い放題なところもありがたい。

設営が済めば、あとは存分にアウトドアを楽しむだけ。鍾乳洞探検は2人にとって、最近ちょっとなまっていた身体にムチ打つにはちょうどいい運動だ。ひと汗かいた後のコーヒも、コールドマンのコーヒードリッパーで丁寧に淹れてみると、時間の流れ方がいつもと違うことを実感。そんなひとつひとつの経験の積み重ねが、帰る頃にはすべていい思い出になるだろう。

鍾乳洞でドキドキを味わった吊り橋効果なのか、設営する共同作業の賜物か? ふたりの距離はぎゅぎゅと縮まり、夜は星空を眺めながら眠りにつくのを待つばかり。まさにキャンプの醍醐味を満喫した一日となったが、それもこれもストレスフリーでキャンプとドライブを楽しめるSTORYCAのおかげなのである。

